2023年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験　問題

(高等専門学校留学生用)

日　本　語

注意　☆ 試験時間は１２０分

☆ 答えは全て解答用紙に記入すること。

☆ 問題はA（初級）、B（中級）、C（上級）の三つあります。

(2023)

日本語

国籍 Nationality		番号 No.		点数 Marks	
氏名 Name	(フルネームを書いて、姓に下線を引くこと。 Please print your full name, underlining your family name.)				

問　題

A

Elementary Level

Ⅰ ＿＿＿＿に 入(はい)る 一(いち)ばん てきとうな ものを A～Dの 中(なか)から 一(ひと)つ えらびなさい。

（例(れい)） わたしは 日本語(にほんご)＿＿＿＿ 勉強(べんきょう)しています。 A が　　B を　　C に　　D へ

1 この 薬(くすり)は 3時間(じかん)＿＿＿＿に 飲(の)んで ください。

A ぐらい　B おき　C ずつ　D ごろ

2 つくえから かばんが ＿＿＿＿そうです。

A けし　B きえ　C おち　D やめ

3 きのう テレビ＿＿＿＿ えいがを 見(み)ました。

A で　B は　C に　D を

4 きのうは まどを ＿＿＿＿まま、寝(ね)てしまいました。

A あく　B あいた　C あけて　D あけた

5 くだものの なか＿＿＿＿、なにが いちばん 好(す)きですか。

A に　B で　C には　D から

6 ゆうびんきょくは、＿＿＿＿を わたって、すぐです。

A えき　B はし　C こうえん　D もり

7 ＿＿＿＿ので、でんきを つけます。

A あかるい　B くろい　C くらい　D かるい

8 あの 大(おお)きい たてものは ＿＿＿＿ですか。

A なん　B どこ　C どれ　D どの

9　いい　ものなら、すこし　＿＿＿＿　かいます。

A　たかくても　　B　たかいのに　　C　たかかったら　D　たかいように

10　あしたの　会議に　出席するか　どうか、まだ　＿＿＿＿　わかりません。

A　びっくり　　B　はっきり　　C　すっかり　　D　わりあい

Ⅱ　＿＿＿＿と　一ばん　かんけいが　ある　ものを　A～Dの　中から　一つ　えらびなさい。

（例）　けさ　コーヒーを　のみました。

A　きょうの　あさ

B　きょうの　ゆうがた

C　きのうの　あさ

D　きのうの　ゆうがた

1　わたしは　来月　ひっこす　予定です。

A　ひっこすつもりです　　B　ひっこしたがっています

C　ひっこすようです　　D　ひっこすらしいです

2　あそこに　置いて　ある　はこは　じゃまです。

A　やくに　たちます　　B　あると　こまります

C　べんりです　　D　たいせつです

3　もうすぐ　8時です。

A　8時より　あとです　　B　もう　8時を　すぎました

C　今、8時　ちょっと　まえです　　D　今、8時に　なりました

4　あの　人は　きっと　来ると　思います。

A　来るか　どうか　わかりません　　B　かならず　来ると　思います

C　たぶん　来ると　思います　　D　できるだけ　来るかも　しれません

5　先生に　田中さんを　しょうかいして　いただきました。

A　先生に　はじめて　会いました

B　田中さんに　はじめて　会いました

C　ずっと　前に　田中さんに　会った　ことが　あります

D　ひさしぶりに　先生と　田中さんに　会いました

6　山田さんの　お父さんが　もうすぐ　ここに　来るはずです。

A　おいでになる　　B　おっしゃる

C　ごらんになる　　D　はいけんする

7　山田さんが　かさを　貸して　くれました。

A　わたしは　山田さんに　かさを　もらいました

B　わたしは　山田さんに　かさを　あげました

C　わたしは　山田さんに　かさを　返しました

D　わたしは　山田さんに　かさを　借りました

8　もうすぐ　春に　なって、あたたかく　なります。

A　今、春です　　B　今、寒いです

C　今、秋です　　D　今、あたたかいです

9　あの　服を　買わなければ　よかったです。

A　あの　服が　買えて　うれしいです

B　あの　服が　買える　ように　なって　うれしいです

C　あの　服を　買わないで　残念です

D　あの　服を　買って　しまって　残念です

10　山田さんは　田中さんに　「いい　時計ですね。」と　言いました。

A　山田さんは　田中さんに　あやまりました
B　山田さんは　田中さんの　時計を　ほめました
C　山田さんは　田中さんに　たのみました
D　山田さんは　田中さんに　時間を　聞きました

Ⅲ

＿＿＿＿に　入る　一ばん　てきとうな　ものを　A～Dの　中から　一つ　えらびなさい。

1　山田さん：「田中さんの　趣味は　何ですか。」
田中さん：「絵を　見る　ことです。＿＿＿＿、古い　日本の　絵が　好きです。」

A　それほど　　B　それから　　C　たぶん　　D　とくに

2　学生：「先生、ちょっと、＿＿＿＿ことが　あるんですが、今　よろしいですか。」
先生：「はい、何でしょうか。」

A　ご相談なさりたい　　B　相談されたい
C　ご相談したい　　D　相談に　なりたい

3　山田さん：「ちょっと　としょかんへ　本を　かえしに　行きます。」
田中さん：「じゃ、この　本も　いっしょに　＿＿＿＿　くださいませんか。」
山田さん：「いいですよ。」

A　かえして　きて　　B　かえして　いって
C　かりて　くれて　　D　かりて　みて

4　田中さん：「すみません、きょうは　頭が　痛いので、早く　帰っても　いいでしょうか。」
部　長　：「きょうは　会議も　ありませんから、帰っても　大丈夫ですよ。ゆっくり　休んでください。＿＿＿＿＿。」
田中さん：「ありがとう　ございます。」

A　どういたしまして　　　　B　お元気ですか
C　お大事に　　　　　　　　D　それは　いけませんね

5　山田さん：「その　かばん、すてきですね。」
田中さん：「ありがとう　ございます。＿＿＿＿＿。」
山田さん：「よかったら、どこで　買ったか　教えて　ください。」

A　先月　買ったんです　　　　B　買いたかったです
C　友だちに　もらったんです　D　自分で　作ったんです

Ⅳ　＿＿＿の **ひらがな**と 同じ 漢字で 書くものを A～Dの 中から 一つ えらびなさい。

（例）　漢字で＿か＿きます。

A　スーパーで ＿か＿い物を します。
B　今日は ＿か＿よう日です。
C　今から 図＿しょ＿館へ 行きます。
D　本を ＿よ＿みます。

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

漢字で＿書＿きます。

A ＿買＿い物　B ＿火＿よう日　C 図＿書＿館　D ＿読＿みます

答え．　C

1　山の　くう 気は　とても　きれいでした。

A　この　シャツには、赤い　ネクタイが　よく　あ います。

B　この　へやは　暑いので、まどを　あ けましょう。

C　さいきん、野菜の　ねだんが　あ がって、こまって　います。

D　すみません、この　せきは　あ いて　いますか。

2　弟が　たいいんして、安 しん しました。

A　公園の　ま ん中に　きっさてんが　あります。

B　あの　人は　だれにでも　しん 切です。

C　あの　人は　やさしい　こころ を　もって　います。

D　休みの　日に　もり を　さんぽします。

3　母は　バスの　運転 しゅ を　して　います。

A　一日中　パソコンを　使って、 くび が　いたく　なりました。

B　ゆうびんきょくで　切 て を　買います。

C　弟は　ピアノを　なら って　います。

D　わたしは　外国の　人形を　あつ めて　います。

4　赤ちゃんの　手は　とても　ちい さいです。

A　妹は　有名な　だい 学で　べんきょうして　います。

B　先生の　お こ さんは　3さいだそうです。

C　にわの　木に　こ 鳥が　とまって　います。

D　この　村の　人 こう は　300人ぐらいです。

5　駅から　ここまでの　タクシー だい は　いくらでしたか。

A　きのう　家で　ケーキを　つく りました。

B　ちょっと　ここで　ま って　いて　ください。

C　兄は　東京に　す んで　います。

D　すみませんが、私の　か わりに　会議に　出て　ください。

Ⅴ 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

（1）日本には「道の駅」というところが1200ぐらいあります。電車の駅は電車が止まるところですが、道の駅は大きい道の近くにあって、車で行きやすいように広い駐車場があります。道の駅では近くでとれるおいしい野菜や魚、肉だけではなく、おかしやおみやげも売られています。レストランや公園がある道の駅や、景色がきれいなところにある道の駅もあるので、いろいろなところからたくさんの人が来ます。

問い1　文の内容に合っているものはどれですか。

A　世界のいろいろなところに、たくさんの道の駅があります。

B　道の駅は電車が止まるので、車で行くことはできません。

C　道の駅では、道の駅の近くのいろいろなものが売られています。

D　道の駅で買い物はできますが、食事はできません。

（2）田中さんは海の近くの水族館で働いています。この水族館は50年前にできた古い水族館で、昔はたくさんの人が来ていましたが、最近はお客さんが少なくなっていました。新しい魚を入れたいですが、お金がないので買えません。そこで田中さんは、釣りが好きな友だちにお願いして、海の元気な魚やめずらしい魚をもらって、水族館に入れました。田中さんが書いた新しい魚の詳しい説明も人気になって、水族館にはまたたくさんのお客さんが来るようになりました。

問い2　文の内容に合っているものはどれですか。

A　田中さんの働いている水族館は、昔からずっとお客さんが少ないです。

B　田中さんは新しい魚を買って、水族館でお客さんに見せました。

C　田中さんは自分で魚を釣って、水族館でお客さんに見せました。

D　田中さんは新しい魚の説明を詳しく書きました。

（3）日本の小学校では、夏休みに「自由研究」という宿題があります。小学生が自分の知りたいことを調べて、レポートを書く宿題です。自由研究のテーマは小学生のうちの近くにある木や花、天気、毎日食べている食べものなど、いろいろなものがあります。中には「1本のボールペンで何メートルの線が書けるか」、「交差点の赤信号で止まらない人は何人いるか」、「お母さんは1日に何回怒るか」というおもしろいレポートもあります。

問い3　文の内容に合っているものはどれですか。

A　日本の小学生は毎年、冬に自由研究をしなければなりません。
B　自由研究のテーマは、毎年、学校の先生が決めます。
C　自由研究では、うちの近くにあるものを調べてもいいです。
D　自由研究ではボールペンを使わなければなりません。

（4）日本のある町に、日記の図書館があります。この図書館には、本や雑誌はありませんが、いろいろな人が書いた日記や手帳があります。日記はだれかに見せるために書かれたものではありませんから、字があまりきれいではなかったり、読みにくいものもあります。でも、いろいろな人の生活についてたくさんのことがわかります。この図書館には予約をすればだれでも入ることができますが、小説を書く仕事をしている人などがよく来ているそうです。

問い4　文の内容に合っているものはどれですか。

A　日記の図書館では、日記や手帳だけではなく、いろいろな本や雑誌が読めます。
B　日記は図書館でたくさんの人に見せるために、読みやすく書かれています。
C　日記の図書館に行くと、いろいろな人の生活について知ることができます。
D　日記の図書館には、予約をした小説家だけが入ることができます。

（5）ある研究によると、勉強や仕事をするときは少し何か音があったほうが、勉強や仕事が進むそうです。ぜんぜん音がないところより、自然の音などが少しあったほうがいいと言われています。勉強や仕事をするときに聞くCDも売られていて、雨や風の音を聞くことができます。でも、人によっては音がないほうがいいという人もいますし、好きな音楽は音楽ばかり聞いてしまうので、勉強や仕事が進まなくなってしまうこともあるそうです。

問い５　文の内容に合っていないものはどれですか。

A　自然の音があるところでは、勉強や仕事が進みやすいという研究があります。

B　勉強や仕事をするときに聞くためのCDが売られています。

C　音がぜんぜんないほうが勉強や仕事がしやすいという人もいます。

D　勉強や仕事をするときには、好きな音楽を聞いたほうがいいです。

問　題

B

Intermediate Level

Ⅰ ＿＿＿＿に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1　熱いお湯がかかって、手に＿＿＿＿をした。

A　せき　　B　きず　　C　やけど　　D　うがい

2　会社の近くの公園で＿＿＿＿事件が起きた。

A　でたらめな　　B　まぶしい　　C　おそろしい　　D　うすぐらい

3　会社に行く途中、事故で電車が止まった。＿＿＿＿、朝の会議に遅刻してしまった。

A　なぜなら　　B　それでも　　C　それなのに　　D　そのため

4　これは５年間＿＿＿＿実験のデータをまとめたものです。

A　に先立つ　　B　にわたる　　C　にとって　　D　による

5　店で実物を＿＿＿＿上で、買うかどうかを決めたい。

A　見た　　B　見る　　C　見て　　D　見ない

6　彼の言うことが＿＿＿＿正しいとは限らない。

A　今にも　　B　くれぐれも　　C　なんとも　　D　必ずしも

7　授業中、先生に突然名前を呼ばれて＿＿＿＿しまった。

A　とんで　　B　うかべて　　C　あげて　　D　あわてて

8　こんな高価なものをいただくわけには＿＿＿＿。

A　ありません　　B　いけません　　C　いきません　　D　できません

9　本日はお忙しい中、＿＿＿＿くださいまして、ありがとうございます。

A　お伺い　　B　お越し　　C　承り　　D　参り

10　ドアを開けた＿＿＿＿、部屋の中からねこが出てきた。

A　くせに　　B　あまり　　C　ことに　　D　とたん

Ⅱ ＿＿＿＿とほぼ同じ内容のもの、または、＿＿＿＿と最も関係のあるものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1　私には、彼の言っていることが全然わからなかった。

A　まったく　　B　たしか　　C　せめて　　D　そっと

2　レポートを印刷して、先生に提出する。

A　プリントして　B　ペーストして　C　クリアして　D　トライして

3　彼女ににらまれて、何も言えなくなってしまった。

A　大きい声で話されて　　B　こわい目で見られて

C　指をさされて　　D　無視されて

4　試験会場に入室するときは、次の点に注意してください。

A　入室にそって　　B　入室しだいで

C　入室にあたり　　D　入室に対して

5　会社の予想とは違って、新商品はあまり売れなかった。

A　予想に反して　B　予想の反面　C　予想の一方　D　予想にかまわず

6　魚を焼きすぎて、黒くなってしまった。

A　もってしまった　　B　こげてしまった

C　あぶってしまった　　D　しぼんでしまった

7　気がつかないうちに駅の前に新しい店ができていた。

A　いつか　　B　いつまでも　　C　いつのまにか　D　いつでも

8　彼女に相談したとしても、問題が解決できるかどうかわからない。

A　相談するどころか　　B　相談したところで

C　相談しながら　　D　相談したにもかかわらず

9　小学生でも知っている漢字を大人のあなたが知らないなんて、はずかしいとは思わないんですか。

A　くらい　　B　ほど　　C　さえ　　D　にかぎって

10　３回飛行機を乗り継いで、やっと日本に着いた。

A　たえず　　B　にわかに　　C　ようやく　　D　しきりに

Ⅲ　＿＿＿＿に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1　山田さん：「この前、田中さんに教えてもらったレストランに行ってみたんですよ。」
田中さん：「どうでしたか。」
山田さん：「雰囲気もよくて、料理もデザートもおいしかったです。＿＿＿＿。」
田中さん：「気に入ってもらえて、よかったです。」
山田さん：「すてきなお店を紹介してくださって、ありがとうございました。」

A　今回は友だちと行ったので、次は家族と行ってみようと思います
B　でも、値段が思ったより高かったので、もう行かないと思います
C　田中さんが行ったときは、どうでしたか
D　よかったら、今度いっしょに行きませんか

2　山田さん：「きのうのサッカーの試合、見た？」
田中さん：「もちろん見たよ。＿＿＿＿。あとちょっとで勝てそうだったのに。」

A　もうしわけなかったね　　B　おしかったね
C　たのもしかったね　　D　やむをえなかったね

3　山田さん：「この前、田中さんのかさがなくなったの、覚えてる？ あれ、田中さんのとなりの人が何も言わないで持って帰って、使ってたんだって。」
中山さん：「＿＿＿＿＿。前にも、ほかの人のものを勝手に使ってたらしいから。」

A　あの人のわけがないよ　　B　そんなこと信じられないよ
C　あの人ならやりかねないね　　D　どうしてそんなことをしたんだろう

4　田中さん：「思ったより一人前の量が少ないですね。」
山田さん：「そうですね。もうちょっと＿＿＿＿＿？」
田中さん：「じゃあ、メニューを持ってきてもらいましょう。」

A　おすすめしませんか　　B　追加しませんか
C　決めませんか　　D　不足しませんか

5　田中さん：「みんなで書いたレポート、なんとかできたからよかったけど、時間がかかって大変だったよね。疲れちゃった。」
中山さん：「よくもそんなこと言えるね。＿＿＿＿＿」
田中さん：「えっ、そうだったっけ……。」

A　そんなに疲れてないと思ってた。　　B　すぐに終わったじゃない。
C　書いたのは、ほとんど私でしょ？　　D　死ぬほど大変だったでしょう。

Ⅳ ＿＿＿のひらがなと同じ漢字で書くものを A～Dの中から一つ選びなさい。

1　試験では、かんたんな問題から＿と＿いていったほうがいい。

A　最近体調が悪いので、生活習慣を＿かい＿善することにした。

B　虫歯は早い段＿かい＿で発見すればかんたんに治せる。

C　暑い日でもエアコンをつければ、部屋の中では＿かい＿適に過ごせる。

D　あの先生の説明はいつも理＿かい＿しやすい。

2　先週登った山は、かなり＿けわ＿しかった。

A　学校の保＿けん＿の授業で体の組織について学ぶ。

B　大きな病気がないか調べるために、病院で＿けん＿査を受けた。

C　帰ったら宿題をするという条＿けん＿で、遊びに行くことを許してもらった。

D　小さいおもちゃは、赤ちゃんが食べてしまう危＿けん＿がある。

3　山の頂上に＿む＿かって歩き始めた。

A　窓のガラスが割れて、破片があらゆる方＿こう＿にとんだ。

B　自宅は町の中心から車で30分ほどの＿こう＿外にある。

C　あの国の首相は外＿こう＿を得意としているそうだ。

D　日中は用事があるので、夕方以＿こう＿にお電話ください。

4　はしごが倒れないように手で＿ささ＿える。

A　問題文の＿し＿示をよく読んでから答えを書かなければならない。

B　私の父は数学の教＿し＿だ。

C　明日までに会議の＿し＿料を準備する予定だ。

D　この銀行は世界中に＿し＿店がある。

5　全員が知っていることは、説明を＿しょう＿略しても大丈夫だ。

A　あの人は何度しかられても、まったく反＿せい＿しようとしない。

B　地震が起こっても、冷＿せい＿に行動できるだろうか。

C　スポーツを始めて、肉体的にも＿せい＿神的にも強くなった。

D　あの工場ではお菓子を＿せい＿造しているところを見学することができる。

Ⅴ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

もう一度、言葉は何のためにあるか、考えてみよう。君は普段どのように言葉を利用しているだろうか？

言葉を使えるお陰で君は退屈を紛らすことができるし、人を好きになることができるし、未知のものを知ることができる。それだけではない。（1）言葉の使い方によっては、人を救うこともできるし、元気にすることもできる。逆に人を騙したり、怯えさせたり、絶望させたり、殺したりもできる。もちろん、言葉の代わりにナイフを使って人を殺すこともできるし、筋肉を使って人を励ますこともできるが、ナイフで歴史を語ることはできないし、筋肉で嘘をつくことはできない。ではここで質問。文明や国家や歴史も作ってしまう言葉に、よく似ているものがあるとすれば、それは何だろう？　ヒントをあげよう。君がふだんよく使っていて、もっとたくさんあればいいな、と思っているものだ。

答えは、お金。そう、言葉はお金に似ている。たとえば、こんな類似点がある。（中略）お金を払えば、罪を犯しても、罰を受けずに済む。罪を犯しても、言葉で言い逃れをすることができる。

お金も言葉もその人の本性を隠してしまうのだ。悪人も、お金の力や言葉の魔術で、善人に化けられる。人間は、お金と言葉を、（2）そういうものとして使ってきたのだ。

お金はそれ自体、ただの紙だが、何かと交換することで無限の価値を生む。言葉はそれ自体、ただの音や記号だが、誰かと話すことで無限の価値を生む。（3）お金も言葉も、その価値は絶えず変わり続ける。お金も言葉も、価値が下がったり、上がったりするが、それは交換されることで価値を生むものだからだ。もともと、この二つのものは実体も本質も持たない。いつも関係の中で自分を作りかえるものなのだ。場所や時間によって、価格が変わるように、言葉も相手や場所で意味やニュアンスが変わる。

場所が変われば、お金も言葉もその土地独自のものになる点も似ている。アメリカでは英語を話し、ドルを使う。英語もドルも世界中で使える共通のお金であり、言葉だ。一方、インドではヒンディー語を初めたくさんの言葉と、ルピーというお金を使っている。ドルのように何処でも使える強いお金もあれば、ルピーのようにインド以外ではあまり使えない弱いお金もある。それと同じで、英語は何処でも通じるが、ヒンディー語となると、そうはいかない。

君に知ってもらいたいのは、お金も言葉もその都度、交換価値が決められるというこ

とだ。英語のように交換価値が高い言葉は強い言葉ということになる。お金の強さと言葉の強さは深い関係がある。母親から習った言葉が弱い言葉だと、狭い世界でしか通じないので、その人は強い言葉を学ばなければ、広い世界に出て行けない。（４）日本はどうだろう。日本円はなかなか強いお金だし、日本語は昔に較べると、ずっと通じやすくなった。でも、そのことに甘えてはいけない。お金や言葉が強くなると、人は傲慢になり、自己満足に陥る。あまり、強いお金と言葉の力に頼りすぎると、自分が本来持っていた能力を失ってしまうばかりか、弱いお金や言葉を見下すようになってしまう。

もう一度いおう。お金と言葉は君の本質や実体を見えにくくし、幻想ばかりを募らせる。お金や言葉に騙されてはならない。

（島田雅彦「国語・外国語」より、一部表記を改めた）

問い１　下線部（１）言葉の使い方 とありますが、言葉を使ってできないことはどれですか。

A　家族のためにきれいな服を作ること。
B　今まで知らなかったことを知ること。
C　仲のよくない友だちを傷つけること。
D　他人に自分の国の歴史を説明すること。

問い２　下線部（２）そういうものとして使ってきた　とありますが、どのように使ってきたのですか。

A　良い人が、悪い人の性格を知るためにお金と言葉を使ってきた。
B　悪い人が、自分を良い人のように見せるためにお金と言葉を使ってきた。
C　罪を犯した人が、罰を受けるためにお金と言葉を使ってきた。
D　罰を受けた人が、魔法を身につけるためにお金と言葉を使ってきた。

問い３　下線部（３）お金も言葉も、その価値は絶えず変わり続ける とは、具体的にはどのようなことですか。

A　言葉の価値はいつも同じではなく、お金のように場所や相手によって変わるということ。

B　言葉の価値は、その国のお金の価値が上下するのにあわせて上下するということ。

C　言葉は、お金と違って紙や金属という実体がないので、その価値をなかなか定められないということ。

D　言葉はお金と同じように、一つの国の中でも、その価値がはげしく変化するということ。

問い４　下線部（４）日本はどうだろう とありますが、日本について正しいものはどれですか。

A　日本語が通じやすくなったので、最近は日本語を学ぶ外国人が増えている。

B　いま現在、日本語も日本円も世界のなかである程度の力があるとみられる。

C　日本円は、以前とくらべると世界的な価値はとても低くなったと考えられる。

D　日本語は弱い言葉なので、経済力をつけて日本円を強くする必要がある。

問い５　本文の内容に合っているものはどれですか。

A　言葉の本当の価値は、ほかの人とコミュニケーションできるようにする力にある。

B　言葉もお金も便利なものなので、たくさん知ったり、集めたりすることが大切である。

C　経済的な力のある国の言葉が、世界でただ一つの共通して使われる言葉になる。

D　言葉は、それを使う自分もだまされることがあるので、注意して使う必要がある。

問　題

C

Advanced Level

Ⅰ　＿＿＿＿に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1　ここにある本は、著名な作家たちが＿＿＿＿としていた本です。

A　自読書　　B　好読書　　C　愛読書　　D　良読書

2　その料理研究家は、＿＿＿＿よく短時間で三品の料理を作ってみせた。

A　手配　　B　手間　　C　手口　　D　手際

3　他人の幸せを＿＿＿＿ばかりいても、幸せになれないと思う。

A　あからんで　　B　にじんで　　C　はげんで　　D　ねたんで

4　彼女と私は学生のころ、＿＿＿＿の成績でいいライバルだった。

A　抜くであれ抜かれであれ　　B　抜くなり抜かれなり

C　抜きにしろ抜かれにしろ　　D　抜きつ抜かれつ

5　彼は親の心配を＿＿＿＿、毎晩遊びまわっていた。

A　よそに　　B　いざしらず　　C　なくして　　D　おいて

6　家の近所で殺人事件があったのだが、＿＿＿＿、その事件の犯人は高校生だった。

A　あろうことか　　B　そういうことか

C　あたりまえだが　　D　あることだが

7　大都市からは毎日＿＿＿＿量のゴミが集められている。

A　めざましい　　B　あわただしい

C　おびただしい　　D　みすぼらしい

8　顧客のプライバシーに＿＿＿＿質問にはお答えできません。

A　かかわる　　B　おく　　C　つく　　D　つけての

9　このまま不況が続けば、多くの企業が倒産に追い込まれることは想像に＿＿＿＿。

A　かたい　　B　かたくない　　C　かねない　　D　かねる

10　友だちが病気で寝込んでいると聞いて、お見舞い_____家に行ってきた。

A　かたがた　　B　たりとも　　C　ともなく　　D　ならでは

Ⅱ　_____とほぼ同じ内容のもの、または、_____と最も関係のあるものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1　おばあさんは口車に乗せられて、高価な食器を買ってしまった。

A　しっかりと情報収集して　　B　車で買い物に行って

C　人の話を信じないで　　D　うまい言葉でだまされて

2　もともとここは図書館として使われていました。

A　地元　　B　元来　　C　根本　　D　本質

3　台風の被害で変わり果てたふるさとの様子を見て、びっくりして何もできなかった。

A　情け深くなった　　B　臆病になった

C　意気込みを感じた　　D　ぼうぜんとした

4　100年前に建てられたこのビルは、強い構造になっている。

A　強硬な　　B　厳密な　　C　頑丈な　　D　巧妙な

5　彼女の発言から始まって、新事業に対する反対意見が次々に出された。

A　彼女の発言いらいに　　B　彼女の発言のたびに

C　彼女の発言というもの　　D　彼女の発言をかわきりに

6　会議がスムーズに進むよう、事前に参加者と交渉した。

A　あっせんしておいた　　B　根回しをしておいた

C　しきたりに従った　　D　行き違いがあった

7　家族の理解がなかったら、彼の産業界での成功はなかっただろう。

A　家族の理解はさておき　　B　家族の理解なくしては

C　家族の理解はともかく　　D　家族の理解をかぎりに

8　息子が車の修理代の請求書をすまなそうに見せてきた。

A　申し訳ないという表情で　　B　もう終わったことだという表情で

C　すっきりとした表情で　　D　やり遂げたという表情で

9　年末年始はやることが多くて、とても忙しい。

A　首が回るほど忙しい　　B　気が回るほど忙しい

C　手が回るほど忙しい　　D　目が回るほど忙しい

10　明日の人気作家の講演会は、若干の空席があるそうだ。

A　ほんの少し　　B　十分に　　C　半分ぐらい　　D　8割ほどの

Ⅲ　＿＿＿＿に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1　山田さん：「実は、そろそろ転職しようと思ってるんだ。」

田中さん：「えっ、そうなんだ。やっぱり給料がいいところがいいよね。」

山田さん：「もちろん高いに越したことはないよ。でも、＿＿＿＿。」

田中さん：「山田さんには本当に頭が下がるよ。」

A　給料が高いほうの会社の面接を受けるよ

B　次の会社はもっと低いんじゃないかな

C　もっともらえないと満足できないよね

D　給料よりも、やりがいを重視したいんだ

2　田中さん：「中山さんの会社、倒産しちゃったそうですよ。」
山田さん：「えっ、なんで？」
田中さん：「新しい製品の開発にお金をかけすぎて、製品の値段も上げざるを得なくなってしまったとかで……。」
山田さん：「_____。中山さんの会社の製品、好きだったんだけどなあ。」

A　くだらなかったのかもしれないな
B　つじつまが合わなくなったんじゃないかな
C　採算が取れなくなったってことかな
D　手頃だったってことかな

3　中山さん：「うちの夫、結婚するときは、家事は分担しようって言ってくれてたのに、今となってはぜんぜん家事をしてくれないの。」
田中さん：「うちも同じよ。することといったら、ゴミ出しぐらい。」
中山さん：「それなら、まだましよ。_____。」
田中さん：「それは考えものね。」

A　うちの夫は本当に何もしないから、皿洗いを頼むことにしたの
B　うちの夫なんて、ゴミ出しさえしないのよ
C　うちの夫も、ゴミ出しとたまに皿洗いをするだけよ
D　ゴミを出してくれるのも助かることは助かるけどね

4　田中さん：「ねえ、山田さん。来年、留学することにしたんだって？」
山田さん：「えっ、どこで聞いたの？　まだ中山さんにしか言ってないのに……。」
田中さん：「もうみんな知ってるみたいだよ。中山さん、_____……。」
山田さん：「そうなんだ。だれにも言わないでって、言ったのになあ。」

A　顔色一つ変えないから　　B　耳が遠いから
C　口が軽いから　　D　頭でっかちだから

5　山田さん：「新事業のカフェの場所なんですが、今のところ2つの候補地が挙がっています。まず、郊外の幹線道路沿いです。ここでしたら、スペースは十分にありますし、駐車場の場所も広く確保できます。」

田中さん：「広いのはいいですが、周りに住宅が少ないようですね。駅も遠いし、アクセスできるのは車を持っている人に限られるかもしれませんね。」

山田さん：「確かにそのような問題点がありますね。そして、二つ目は駅前のレストランの隣です。敷地はやや手狭にはなりますが、ここなら電車でも来てくれますし、住宅地も近く、人通りも多いので通りがかりの方にも利用していただきやすいと思います。」

田中さん：「こちらは店のことを知ってもらうことができそうですが、＿＿＿＿。」

山田さん：「確かにそうですね。二つ目の場所の場合、フードよりもドリンクやスイーツを強化して、差別化を図ることを検討してもいいかもしれません。」

A　幹線道路から離れているし、周りに人もあまり住んでいないので期待できませんね

B　一つ目の場所よりも車で移動するファミリー層に利用していただきやすいと思います

C　隣にレストランがあるので、食事目的のお客さんはそちらに行ってしまうことも考えられますね

D　道が狭いのでお店に入ってみようという気にはならないのではないでしょうか

Ⅳ　＿＿＿の**ひらがな**と同じ漢字で書くものを A～Dの中から一つ選びなさい。

1　最初に決めたことを、最後まで＿**つらぬ**＿きたい。

A　消防士たちは、勇＿**かん**＿に火事に立ち向かった。

B　彼の主張には一＿**かん**＿性がなく、信用できない。

C　あの会社は、利益の一部を社会に＿**かん**＿元している。

D　体の痛みを＿**かん**＿和させるため、マッサージを受けた。

2　1週間分の こん 立を事前に考えておく。

A　この大発見は、科学の発展に貢 けん した。

B　 けん 虚な態度で人に接するよう心がけている。

C　私は来年、日本に英語の授業のアシスタントとして派 けん される予定だ。

D　父は会社員と農家を けん 業している。

3　私たちのチームは、試合開始から積極的に せ め続け、ついに勝利した。

A　このレストランは一人で入るには抵 こう がある。

B　姉は、大学で法学を専 こう している。

C　親が元気でいるあいだに、たくさん親 こう 行がしたい。

D　信 こう の自由を求めて多くの人々が国境を越えた。

4　自分が悪いと思ったときは、素直に あやま るべきだ。

A　鏡に光が反 しゃ してまぶしい。

B　閉校になった学校の校 しゃ は、取り壊されることになっている。

C　彼は交通事故で意識を失い、今も面会が しゃ 絶されている。

D　この坂は傾 しゃ がゆるやかだ。

5　美容院で髪を黒く そ めてもらった。

A　理論ばかり学ぶのではなく、実 せん 的な経験も積みたい。

B　ライバル企業に せん 入し、情報を得る。

C　新型のウイルスに感 せん し、入院することになった。

D　選手が大会の開会を せん 言した。

Ⅴ　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

生物は、常に多様性を生み出すことで生き残ってきました。有性生殖はそのための手段として有効です。親は子孫より多様性の面で劣っているので、子より先に死ぬようにプログラムされています。ただ、死ぬ時期は生物種によって異なります。大型の哺乳（ほにゅう）動物は大人になるまで時間がかかるため、その間、親の長期の保護が必要となります。ヒト以外の大型哺乳動物、例えばゾウなども、生きる知恵を、親を含めた集団（コミュ

ニティ）から学びます。

このような生物学の死の意味から考えると、ヒトの場合、親や学校なども含めたコミュニティが、（１）子供に何を教えるべきか自ずと見えてきます。まず、必要最小限の生きていくための知恵と技術を伝えるのは当然です。昔で言うところの「読み・書き・そろばん」で、現代の義務教育の教科になります。これは社会のルールを理解し、協調して生活するための最低限必要な教育です。

ここからが重要ですが、次に子供たちに教えないといけないのは、せっかく有性生殖で作った（２）遺伝的な多様性を損なわない教育です。ヒトの場合には、多様性を「個性」と言い換えてもいいと思います。親や社会は、既存の枠に囚（とら）われないようにできるだけ多様な選択肢を与えること、つまりは単一的な尺度で評価をしないことです。

加えて、この個性を伸ばすためには親以外の大人の存在が、非常に重要になってきます。自分の子供がいなくても、自分の子供でなくても。社会の一員として教育に積極的に関わることは、親にはできない個性の実現に必須です。特に日本は、伝統的に「家」を重んじ、しつけや教育をそこで完結させる文化があります。子供が小さいときには、基本はそれでいいのですが、個性が伸び始める中学・高校生くらいからは積極的にたくさんの「家の外のいい大人」と関わらせるべきです。私は、少子化が進む日本にとって社会全体で多様性を認め、個性を伸ばす教育ができるかどうかが、この国の命運を分けると思っています。

他人と違うこと、違う考えを持つことをまず認めてあげないといけませんね。残念なことに日本の教育は、戦後の画一化したものに比べて良くはなっていますが、まだそこまで若者の個性に寛容ではありません。若者が自由な発想で将来のビジョンを描ける社会が、本当の意味で強い社会になります。

正直に言って、個性を伸ばす教育というものは、ともすれば型にはまらないことを良しとする教育なので難しいです。それを達成するための一番簡単で効率的な方法は、「本人に感じさせること」でしょう。親やコミュニティが自ら見本を見せることです。また、親の世代も含めた社会全体で多様性（個性）を認め合うことが大切です。「君は君らしく生きればいいよ、私がやってきたみたいにね」という感じです。子供の個性の実現を見て、親はその使命を終えることができるのです。

補足ですが、個性的であることを強調するのは、違います。何が個性か、何が正解かは、誰も答えを知らないのです。それが多様性の一番の強みであり、予測不可能な未来を生きる力なのです。

こうしてお話ししてきたように、ヒトのように社会を持つ生き物は、まず社会を生き抜く作法を覚える必要があり、教育に時間がかかります。そのため、どうしても教育する側の親やコミュニティの年長者は簡単には死ねません。加えて先にお話ししましたが、

ヒトは悲しみを共有する「感情の動物」であり、死にたくはないと思うものなのです。それでアンチエイジング、つまり（３）少しでも長生きしよう、という発想が出てきます。

死ぬこと自体はプログラムされていて逆らえませんが、年長者が少しでも元気に長生きして、次世代、次々世代の多様性の実現を見届け、そのための社会基盤を作る雑用を多少なりとも引き受けることは、社会全体にとってプラスとなります。ですので、長生き願望は死に対する恐怖という側面もありますが、その恐怖の根源には、しっかりと次世代を育てなければならない、という生物学的な理由があります。最低でも、子供がある程度大きくなるまでは頑張って生きないといけないのです。

（４）そのような背景があり、老化を抑える研究なるものが登場しました。老化は自然な現象なので、医学として老化を抑えるというのは違和感がありますが、多くの病気は老化すると発症するため、その意味で老化の研究の価値はあります。また、そもそも老化そのものは、病気ではなく生理的な現象で、生物学の分野なので、医学だけでなく生物学としても老化研究が行われてきました。

（小林武彦『生物はなぜ死ぬのか』より、一部表記を改めた）

問い１　下線部（１）子供に何を教えるべきか自ずと見えてきます とありますが、筆者の考えに合うものはどれですか。

A　子供たちが個性を伸ばせるような教育をするべきだ。

B　現代の義務教育でも「読み・書き・そろばん」を教えるべきだ。

C　コミュニティが率先して「家」を重んじた教育をするべきだ。

D　子孫の方が親よりも多様性の面で劣っていることを教えるべきだ。

問い２　下線部（２）遺伝的な多様性を損なわない教育 について本文の内容に合わないものはどれですか。

A　自分の子供であってもなくても、子供たちの個性を伸ばす教育には関わることができる。

B　可能な限り多くのことを子供たちが選べるようにし、様々な角度から子供たちを評価するべきだ。

C　社会全体の多様性を認めるために、子供たちが「家の外のいい大人」と接するのは早ければ早いほどいい。

D　日本の教育は個性を伸ばすという点について以前よりは良くなっているが、まだ問題点がある。

問い３　下線部（３）少しでも長生きしよう、という発想 について、本文の内容に合っているものはどれですか。

A　大人が少しでも長く健康で生きることができれば、社会全体のために役に立つ。

B　長生きをすれば死ぬことも避けることができる可能性があり、強い社会をつくることに貢献できる。

C　ヒトは社会性を持つ生き物だが、死にたくないという気持ちを持つのは意味がないことだ。

D　ヒトが長生きしたいと思うのは、教育に時間がかかるという生物学的な理由のみによるものだ。

問い４　下線部（４）そのような背景 とありますが、どのような背景ですか。

A　個性を伸ばす教育が型にはまらないことを良しとする教育になっているという背景。

B　次世代を育てるために生物学的に年長者が長生きする必要があるという背景。

C　社会を生き抜くためのルールを覚えるために悲しみを共有する必要があるという背景。

D　人が年をとらないように研究が進められているという背景。

問い５　本文の内容に合っているものはどれですか。

A　子供の個性が伸びたら親の役割は終わりであり、その後は「家の外のいい大人」が多様性を認め合う見本を見せるべきである。

B　いつ死ぬのかについては動物の種類によって差があり、大きい動物は大人になるのに時間がかかるので、その間は親が生きて子供の世話をしなければならない。

C　予測不可能な未来を生きるために、個性がまわりの人によりはっきりわかるようにアピールすることが重要である。

D　老化は自然に起こることなので、老化の研究は生物学の観点からは意味があることであるが、医学的には研究価値に違和感がある。